

元議第166号
令和2年3月27日

政策調整委員会
委員長 太田 昭司 様

総務産業委員会
委員長 高橋 正

意見交換会において出された議会要望について（回答）

令和2年2月27日付元議第150号にて依頼を受けました件につきまして、下記のとおり協議結果を回答いたします。

記

1 議会への要望事項

- (1) 八坂地区において、常盤地区で始まるデマンドバス方式の導入をしてほしい。
人口減少の中、交通手段確保が必要、路線バスとデマンド両方が必要。

回答：行政へ送付

理由：常盤地区（常盤東コース）におけるデマンド方式は、新年度において、試行運転開始の段階である。

3月19日に八坂地区の状況聴取及び現地視察を実施した。現在、八坂地区においては、市民バス、地域振興バス、診療所バス、保育園送迎バスがあり、複合的な運行の見直し等により、とりわけ、川手地区の交通手段確保が補完できるものと思慮される。八坂地域づくり協議会及び八坂支所での調整を図られたい。

- (2) 犀川の消防道路が増水などで流れてしまう。仮設ではなく常設道路をつけてほしい。消火の水利を考えても犀川の水を使うのがいいと思う。是非、現場を確認してほしい。

回答：行政へ送付（行政経由で河川管理者へ要望）

理由：3月19日に現地視察を実施し、要望事項の確認を行った。河川管理者の判断となるため、栃沢、舟場地籍の3箇所（別紙参照）については、護岸工事も含めて、長野県大町建設事務所に対して要望を伝える。

- (3) 地域として受け入れはできるので、人口減少対策・集落機能維持のためにも定住促進住宅の建設を継続して行ってほしい。

回答：行政へ送付

(4) 移住や空き家対策に対しての補助金を上げてほしい。

回答：行政へ送付

(5) 鳥獣被害対策の電気柵設置の負担が大きい。1 / 2 補助ではなく 2 / 3 補助くらいしてほしい。

回答：行政へ送付

理由：現在、電気柵の設置については、自治会等の単位で行う大規模な事業については、国・県の補助があり、実施については、作業・労務のみの負担となる。個人が設置する電気柵については、設置費用の2分の1、上限額15万円の補助制度がある。今後、議会としても現状の把握と改善に努める。有害鳥獣対策については、議会も提案しており、新たな対策も進みつつある。しばらくの間、状況を注視いただきたい。

(6) 鳥獣駆除の金額をもっと上げてほしい。

(長野市は20,000円だが大町市は8,000円である。)

回答：行政へ送付

理由：新年度から駆除経費として、猿1頭あたり、11,000円(消費税込み)となる。駆除単価の問題以前に、どのような駆除方法が有効であるか、市の対策も具体的に变化しており、議会としても継続して対応を強めていく。

(7) サルなどに装着されている発信機の情報を提供してほしい。

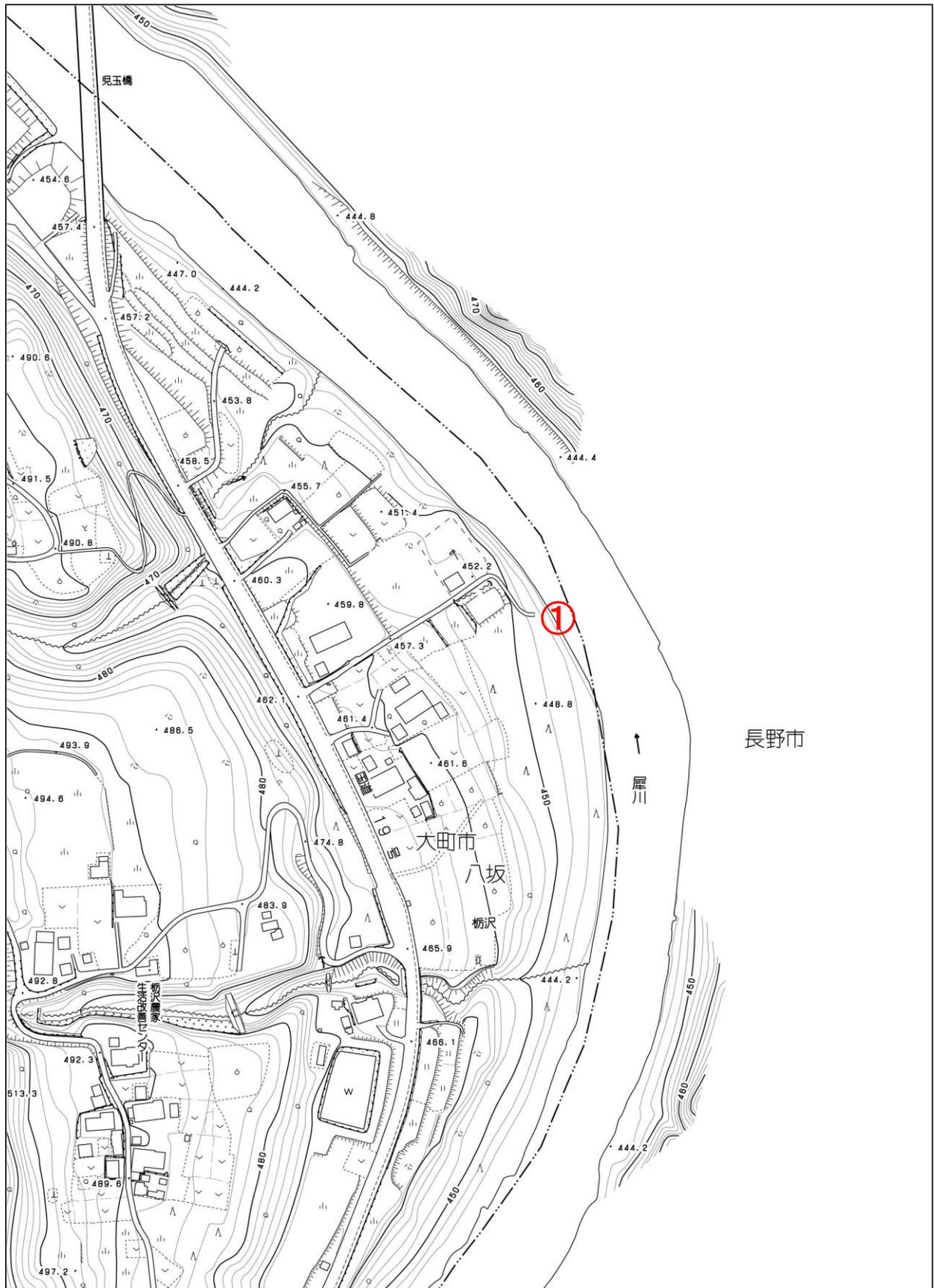
回答：行政へ送付

理由：GPSによる猿の居場所を地図上で確認できる仕組みを新年度において、新規導入することとなった。市から情報の公開方法等が決定次第、周知する。

(8) 耳障りのいい言葉を並べるだけでなく、しっかりとこの地域に対して目を向けてほしい。

回答：議会として重く受け止める。

犀川 要望箇所位置図（八坂柝沢地籍）



犀川 要望箇所位置図（八坂舟場地籍）





①八坂柝沢地籍

取付道路現状

撮影 令和2年3月19日



①八坂柝沢地籍

総務産業委員会現地視察

撮影 令和2年3月19日



①八坂柝沢地籍

護岸現状

撮影 令和2年3月19日



②八坂舟場地籍

取付道路現状

撮影 令和2年3月19日



②八坂舟場地籍

取付道路・護岸現状

撮影 令和2年3月19日



②八坂舟場地籍

護岸現状

撮影 令和2年3月19日



③八坂舟場地籍

総務産業委員会現地視察

久方橋付近

撮影 令和2年3月19日



③八坂舟場地籍

取付道路・護岸現状

撮影 令和2年3月19日



③八坂舟場地籍

護岸現状

撮影 令和2年3月19日